

すだち

The Tokushima University Library Bulletin

徳島大学附属図書館報 No. 57 1997. 5

目 次

巻頭記事

大学図書館と情報のあり方 1

ガイダンス

OPAC(Online Public Access Catalog) ... 3

資料情報

Audio Visual 資料おすすめの一本(本館)
黒澤明監督作品『乱』 5

本学教官著作寄贈図書一覧 6

報 告

新図書館電算機システムについて 6

図書館日誌

会 議 7

人事往来 7



大学図書館と情報のあり方

徳島大学附属図書館長 薬学部教授 寺田 弘

前館長の河野 清教授の後任として、この4月から館長の職に就きました。2年間という決して長い期間ではありませんが、今後は、徳島大学の教職員諸氏及び学生諸君の研究や学習のためにはならない組織として、一層図書館機能の充実、発展にお役に立ちたいものと考えております。

図書館と学術情報とは切っても切れない密接な関係があることは言うまでもありません。特に、情報社会といわれているこの頃は、情報の「電子化」という観点で、各方面からいろいろな指摘や注文が寄

せられているように思います。言うまでもないことですが、情報は生きていなければならない。つまり、活用できる情報をいかに多く収集し、的確にしかも迅速に必要とする情報を利用者に提供するかが、これからの図書館にとって最も重要な課題であることは間違いないことでしょう。

個人レベルでの場合ならば、山積みされて一見乱雑にみえる書類の山の方が、整然とファイルされたものよりも情報管理が行き届いている場合が多々あります。それは、山積みという形を取っていたとし

でも、一定の方式にしたがったファイリングが有効に為されているから他なりません。私もファイリングキャビネットにいくつかのキーワードにしたがって文献を整理した場合に、目的とする文献をなかなか見いだすことが出来なかったことがしばしばあります。書類の山の方がどのような書類を何時どの辺りに置いたのかという時間的なファクターが加味された大雑把な分類を自分なりにしているのが「整理」に有効に働いているように思います。このようなフuzzyな柔構造を有するファイリングシステムは、図書館という膨大な資料と広い分野を対象として取り扱う機関でも今後重要になるのではないかと考えています。

情報化ということで、現在各方面で検討されだしていることに情報の「電子化」があります。その最たるものは電子図書館でありましょう。現在稼動もしくは計画中の電子図書館では、主として学会などの学術団体が発行する学術雑誌の論文などをスキャナーによって画像情報として、コンピュータネットワークを通じて利用者に提供するというものようです。その結果、わざわざ図書館に足を運ばなくても研究室から最新の情報を得ることができるだけでなく、学術雑誌が貸し出し中であるために目的とする論文を手にすることが出来ないという不便さを解消することが可能になります。つまり、365日オープンしている「居ながら図書館」として機能するというものです。このようになると今までの不便さが全て解消されて、理想的な図書館になると思われるかもしれませんが、実際には、いろいろな問題点があるようです。

その一つに、著作権に対する深い理解が必要であると思います。現在、いろいろの学会ではホームページを作り、インターネットによってオンラインで学術論文を提供することを試みつつあります。そうすることによって掲載した論文が世界各地の研究者にいち早く読まれるという学術的なメリットばかりでなく、学術雑誌の購読者を増大させるという宣伝効果をねらっていることは言うまでもありません。私自身も、ある著名な学術雑誌の最新の論文が自分のコンピュータのプリンターから鮮明に印刷されたときの感動を今でも鮮明に思い出すことができます。まさに、近代科学の発展に感謝するとともに、自分自身の論文もそのような学術雑誌に一日も早く掲載されるようにしたいとの意欲をかき立てられたものでした。しかし、このようなサービスが可能なのは、著者がその著作権を学術雑誌を発行している学会な

どに譲渡することによって初めて可能になることを忘れてはなりません。日本では、このような手続きが為されている学会は未だ多くはないようですので、投稿規程の改定などの対応が急がれています。

電子図書館で蓄積する情報はこのようなデジタル化されたオンラインシステムとは異なり、学会から送付された学術誌を当該の図書館で画像処理した情報を提供することになるので、迅速に情報を得ることに劣るばかりでなく、サービスを受ける対象を厳密に選定して、著作権が保護されるような体制をきちんと整えなければならないという作業が必要になります。当然のことながら、そのような処置によって学術誌の購読者が減少する恐れがあるために、「電子化」による情報提供を許認することを躊躇している学会が多いのが現状です。

このように「電子化」の実現には、いくつか克服すべき問題が残されていますが、近い将来の図書館が目指す流れであることは間違いありません。しかし、私は、図書館で最も大事なことはあくまでも古典的なハードカバーの収集にあると思います。コンピュータの普及によって、学術論文などをCD-ROMの形で発行することも為されつつありますが、利用状況は必ずしも良好ではなくCD-ROMの販売を中止する学術団体も出ているのが実状のようです。これでは、学術誌の購読に替ってCD-ROMを収集することには大きな不安が残ります。ひところ出回っていたマイクロフィルムの場合も併せて考えてみますと、近代的なツールを用いた情報収集は現在では副次的なものであると考えた方が良くはないかと思っています。書籍や学術誌を手にしたときの重みと、ページをめくって探していた論文などを見つけることによって、論文の実体を確認する喜びは人類がこれまでに培ってきた文化の支柱たるものであると思います。

情報の「電子化」に関して長々と書いてしまいましたが、ハードカバーの集積には多大のスペースが必要になりますので、質の高い情報（書籍）の収集と、それらを活用するための優れたシステムの構築とは何時の時代においても図書館として常に追求しなければならぬ課題でありましょう。このような地道な努力の積み重ねによって、全国に誇れる徳島大学の図書館を築き上げることができるものであると考えます。図書館に対する皆様のご支援をお願い申し上げます。

OPAC (Online Public Access Catalog)

～新図書館電算機システムによる～

情報サービス課学術情報係

図書館では本年2月から新しいシステムが本稼動しています。OPAC(オンライン所蔵目録)も新しくなりました。

新しいOPACは、図書館外から検索できる2つのインターフェースを提供しています。一つはこれまでとほぼ同様のTELNETによるもの。もう一つは、NetscapeなどのWWWブラウザによるものです。

今回は、WWWブラウザによるOPACをご紹介します。Netscapeを例にとり簡単に説明します。図書館内のOPAC端末も同じインターフェースです。

1. Netscape を起動します。
2. メニューバー「ファイル」のプルダウンメニューから「場所を指定して開く」を選択します。
3. 「http://www.lib.tokushima-u.ac.jp/limedio/index-j.html」と入力し、「開く」をクリックします。
4. 次のようなウィンドウになります。

[図1]

LIMEDIO
 図書館情報管理システムLIMEDIOへようこそ

日本語によるサービス

[図書資料検索](#)
図書と雑誌が検索できます。

[利用の手引き](#)
[開館日カレンダー](#)

Services in English

[Library materials search](#)
Books and magazines can be searched.

[Library calendar](#)

Copyright (c) 1994, 1995, 1996 Ricoh Company, Ltd.
 All rights reserved.

5. 「図書資料検索」をクリックします。
6. 次のようなウィンドウになります。

[図2]

図書館資料検索
検索条件を指定してから検索ボタンをクリックしてください。

検索対象: 全部 図書 雑誌
 和洋区分等: 全部 和書/和雑誌 洋書/洋雑誌

書名/誌名: 以下の を含む

著者名/編者団体名: 以下の を含む

出版社:

請求記号:

ISSN:

以下の条件は雑誌の検索では無視されます。

キーワード: 以下の を含む

出版年: ~

ISBN:

新着図書: 日以内

Copyright (c) 1994, 1995, 1996 Ricoh Company, Ltd.
 All rights reserved.

7. 「日本文学の一般知識」を検索します。その際、書名の一部しか記憶していない場合でも、例えば次のように入力することで検索が可能です。

[図3]

図書館資料検索
検索条件を指定してから検索ボタンをクリックしてください。

検索対象: 全部 図書 雑誌
 和洋区分等: 全部 和書/和雑誌 洋書/洋雑誌

書名/誌名: 以下の を含む

著者名/編者団体名: 以下の を含む

出版社:

請求記号:

ISSN:

以下の条件は雑誌の検索では無視されます。

キーワード: 以下の を含む

出版年: ~

ISBN:

新着図書: 日以内

Copyright (c) 1994, 1995, 1996 Ricoh Company, Ltd.
 All rights reserved.

8. すると次のような検索結果が表示されます。

[図4]

図書

9件あります。書名をクリックすると詳細情報が表示されます。

1. Japanische Literatur der Gegenwart
herausgegeben von Siegfried Schaarschmidt und Michiko Mae, Carl Hanser, 1990
2. 江戸の笑い (国文学研究資料館共同研究報告 日本文学の特質 [1])
ハワード・S・ヒベット, 長谷川強編, 明治書院, 1989
3. 解体と変容 : 日本文学の現状 (講座昭和文学史:第5巻)
有精堂, 1989
4. 解体と変容 : 日本文学の現状, 第5巻 (講座昭和文学史:第5巻)
有精堂, 1989
5. 講座日本文学の争点 5
明治書院
6. 山頂に向かう想像力 : 西欧文学と日本文学の自然観
河村民部著, 英宝社, 1996
7. 日本文学の一般知識
玉井 幸助
8. 日本文学の歴史 3
角川書店
9. 日本文学の歴史 4
角川書店

雑誌

該当する雑誌はありません。

9. 目的とするものが一覧の中から見つかったのでそれをクリックします。すると、次のような詳しい情報が表示されます。

[図5]

書誌

[書名]
日本文学の一般知識

[著者名]
玉井 幸助

[著者情報]
玉井 幸助(タマイ コウスケ)

所蔵

[所在 -- 請求記号 -- 資料ID -- 状況(返却予定日)]

図書館本館 -- 910.1 -- 0083319502

10. このように簡単に検索ができます。なぜ、「日本文学の」でヒットしたかということ、この検索システムでは初期設定として、部分一致が採用されているからです。部分一致ということは、タイトルのどの部分でも一致すれば、ヒットするということです。

なお、[状況(返却予定日)]の欄に返却予定日が表示されていなければ、貸出中ではなく、「所在」場所にあることになります。

11. これ以外の詳しい検索方法などについては、図1, 図2で表示されている「利用の手引き」をクリックすれば、表示されます。完全一致, 前方一致, 後方一致等が可能です。

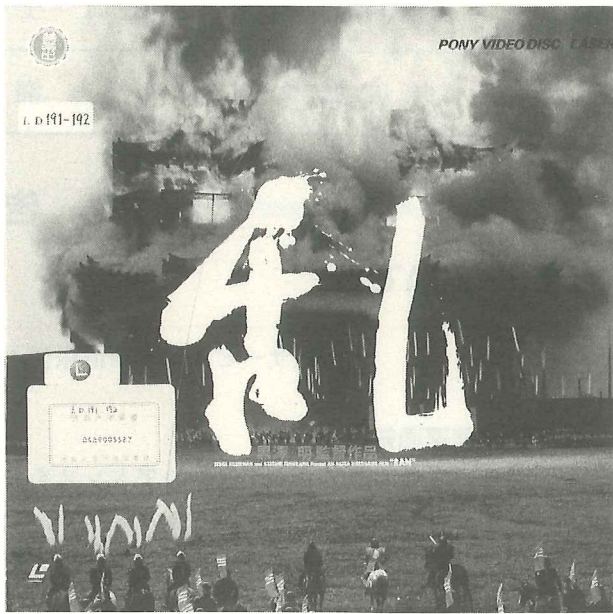
以上簡単にご紹介しました。



Audio Visual おすすめの一本 (本館)

黒澤明監督作品『乱』

総合科学部教授 石川 榮 作



これまで5回にわたってドイツのオペラを紹介してきたが、今回は映画作品をお薦めすることにしよう。映画は私にとって幼少の頃からの楽しみである。最近では衛星放送やビデオ、レーザー・ディスクなどで昔の映画がいつでも鑑賞できるので、まことに有難い。本学附属図書館(本館)に所蔵されているレーザー・ディスクの映画作品はそれほど多くはないが、その中から特にお薦めしたいのが黒澤明監督の『乱』(LD 191-2)である。

この映画『乱』(1985年日仏合作)のそもそもの発想は、現在NHK大河ドラマで好評を博している毛利元就^{もとむね}の有名な「三本の矢の教え」から得たものである。「一本の矢は容易に折れても三本を束にすると折れない」という教訓を黒澤監督は逆転させて、三人兄弟がこの教えを守らなかったらどうなるかと考えたとき、シェイクスピアの『リア王』と混ざり合せて、日本の「リア王」悲劇が出来上がったのである。戦国時代を生き抜いてきた一文字秀虎は、すなわち、ある日突然家督を嫡男太郎に譲り、次郎と三郎にもそれぞれ城を与えて、互いに協力し合うよう命ずる。本来ならば、三人の息子は父の「三矢の教え」を守り、父親も平穩のうちに老後の隠居生活を

送られるはずであったが、しかし戦乱の世の習い、やがて息子たちは、父親をないがしろにし、挙げ句の果てには血で血を洗う骨肉の争いを展開してゆくのである。

この映画の見どころは、何といても前半では太郎・次郎の軍勢が父親を攻め寄せる場面であり、後半では次郎と三郎の軍勢が激突する場面であろう。前作『影武者』(1980年)はこれらの壮大な合戦シーンのリハーサルであったといわれているほどである。ただ『影武者』が「人間からの視点」で描かれているとすれば、『乱』は「天からの視点」で描かれている。それを印象的にほめかしているのが最終場面である。三郎が銃弾で絶命し、父親も泣き狂って息絶えてしまうと、道化師が天に向かって嘆く。「神や仏はいないのか?畜生!いるなら聞け!お前らは気まぐれな悪戯^{いたづら}小僧だ!天上の退屈しのぎに、虫けらのように人を殺して喜んでいやがる!やーい!人間が泣き叫ぶのがそんなに面白いのか!」すぐに三郎の重臣が叫ぶ。「言うな!神や仏を罵るな!神や仏は泣いているのだ!いつの世にも繰り返すこの人間の悪行、殺し合わねば生きてゆけぬこの人間の愚かさは、神や仏も救う術^{すべ}はないのだ!」この台詞の中に黒澤監督のメッセージが込められていることは確かである。戦争と平和、生と死、権力への欲望、愛憎、さらにまた現代にも通じる老後問題といった人間の普遍的なテーマがこの映画において集大成されている。しかも画面の随所には「能楽」の要素が視覚と聴覚の両面から巧みにちりばめられていて、格調高い仕上がりをを見せている。「乱」がまさに「美」へと昇華されていると言ってもよかろうか。細部にわたってスキを見せない黒澤映画は真の意味で総合芸術作品である。シェイクスピアの『リア王』と併せて鑑賞すれば、ますますこの映画が興味深いものとなるだろう。図書館3階でも気軽に鑑賞できるので、是非『乱』をご「らん」下さい。水野晴郎ではないが、映画って本当に面白いですね。またご一緒に楽しみましょう。

本学教官著作寄贈図書一覧（平成8年12月～平成9年3月受入分）

下記の著作が寄贈されましたので、専用のコーナーに配架して利用に供しています。寄贈者の方々に改めてお礼を申し上げます。

記

本 館

著 者 名	書 名	出 版 社	寄 贈 者
牟岐町教育委員会	北海道地震津波の記録「海が吠えた日」	牟岐町教育委員会	村 上 仁 士
東 潮 著	高句麗考古学研究	吉川弘文館	東 潮

報 告

新図書館電算機システムについて

情報サービス課学術情報係

図書館では本年2月から新しい電算機システムが導入されました。全システムが完璧に稼動しているわけではありません。研究室貸出、図書受入業務については、本稼動とは言い難い状況です。利用者の皆様に仏様のような寛容を期待するわけにはいかないのですが、業務が軌道に乗るまでしばらく猶予をいただきたいと思っております。

さて、その電算機システムの概要をここでご案内します。

リコーの LIMEDIO というシステムです。

ハードウェアは次ページの構成図のとおりです。以前のシステムでは業務用端末が5台と貧弱でしたが、今回、ほぼ一人一台を確保できました。

ソフトウェアでは、OSにUNIXを採用した結果、各端末ともマルチタスクが可能で、業務の効率化が期待できます。DBMSにはG-BASEというRDBMS（リレーショナルデータベースマネジメントシステム）を採用しています。このRDBMSは独特のアーキテクチャにより全文データベース検索に対応しています。そのため、例えばOPACでは、不確かな記憶しかない資料タイトルでも部分一致によりかなり高速に検索することができます。

今回のシステムでは、ネットワークを利用した機能も盛り込まれています。例示すれば、

1. 図書整理通知

図書の発注の際請求者のメールアドレスを登録しておけば、納入・整理ができた段階で、自動的にメールが請求者に届くようにすることができます。

2. 図書発注

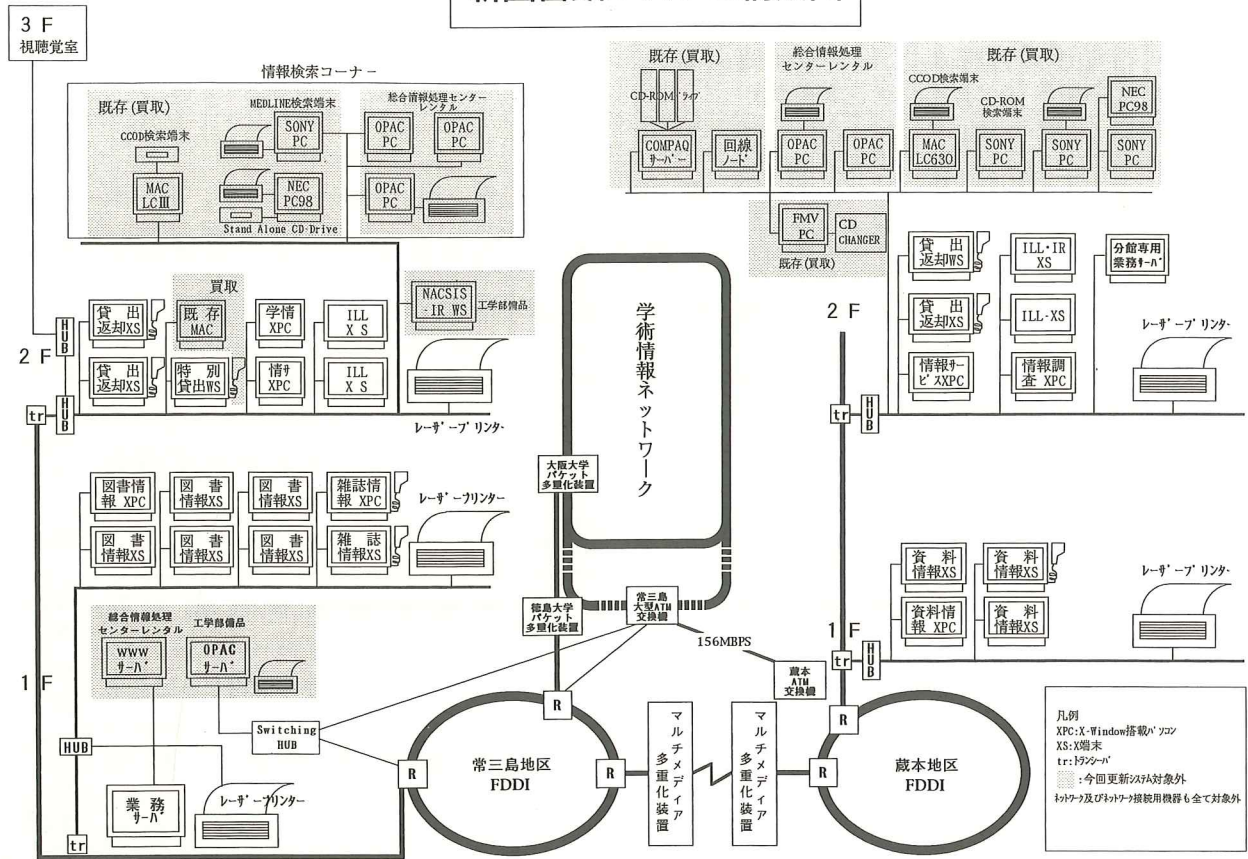
電子メールにより図書の発注を図書館に要求することも可能です。

但し、繰り返しになりますが、業務が軌道に乗った後の対応となりますので、ご理解のほどお願いします。

システムは導入後もバージョンアップが進んでいきます。利用者の皆様に影響のある事項につきましては、何等かの形でご案内しようと考えています。



新図書館システム構成図



図書館日誌

会 議

平成8年12月1日～平成9年3月31日

12 / 10	第3回医学部図書委員会
12 / 13	第6回係長会議
1 / 21	第7回係長会議
1 / 27	第5回運営委員会

1 / 27	第6回常三島地区運営委員会
1 / 27	第2回常三島地区図書選定委員会
2 / 25	第8回係長会議
3 / 25	第3回館報編集委員会

人 事 往 来

発 令	官 職	氏 名	旧 官 職	
平成9.1.31	情報サービス課情報サービス係事務補佐員 (時間外開館要員)	大 平 信 哉		辞職
平成9.2.4	情報サービス課情報サービス係事務補佐員 (時間外開館要員)	松 本 豊		採用
平成9.2.4	情報サービス課情報サービス係事務補佐員 (時間外開館要員)	矢 武 純		採用
平成9.2.28	情報サービス課分館情報サービス係事務補佐員 (時間外開館要員)	中 西 朋 恵		辞職
平成9.3.1	情報サービス課分館情報サービス係事務補佐員 (時間外開館要員)	大 塚 裕 美		採用

発 令	官 職	氏 名	旧 官 職	
平成9.3.31	附 属 図 書 館 長	河 野 清		辞任
平成9.3.31	情報管理課総務係臨時的任用 文部事務官(育児休業代替要員)	清 重 哲 也		辞職
平成9.4.1	附 属 図 書 館 長	寺 田 弘		新任
平成9.4.1	三 重 大 学 附 属 図 書 館 長 情 報 管 理 課 長	隅 田 雅 夫	情 報 サ ー ビ ス 課 長	転任
平成9.4.1	情 報 サ ー ビ ス 課 長	中 野 美 智 子	長岡技術科学大学図書課長	転任
平成9.4.1	情報管理課分館資料情報係長	折 原 善 彦	情報サービス課学術情報係	配置換え
平成9.4.1	情報サービス課学術情報係	岡 田 恵 子	情報管理課分館資料情報係	配置換え
平成9.4.1	工 学 部 庶 務 係	小 倉 郁 子	情報管理課分館資料情報係	配置換え
平成9.4.1	情報管理課総務係臨時的任用 文部事務官(育児休業代替要員)	瀬 部 奈 己		採用
平成9.4.1	情報管理課図書情報係	杉 本 和 代	情報管理課雑誌情報係	配置換え
平成9.4.1	情報管理課分館資料情報係	藤 田 洋 子	情報サービス課分館情報サービス係	配置換え
平成9.4.1	情報管理課分館資料情報係	力 丸 葉 子	歯学部業務課材料係	配置換え
平成9.4.1	情報サービス課情報サービス係	笹 賀 瑞 枝	情報管理課図書情報係	配置換え
平成9.4.1	情 報 サ ー ビ ス 課 分 館 情 報 サ ー ビ ス 係	鎌 田 智 美	情報管理課分館資料情報係	配置換え
平成9.4.1	情報サービス課分館情報調査係	原 井 美 紀	情報管理課図書情報係	配置換え

編集後記

最近の新聞報道で、国立大学の独立機関化、あるいは民営化について省庁ヒアリングが行われる、という情報が掲載されていました。大学の運営主体が国であるべき必然性が問われているということでしょうか。現に私立大学がそれぞれのカラーを主張して立派に存続しています。入学人口の激減が進行すればどうなるかは別として。

国鉄、専売公社、電電公社、…。そして、財政非常事態宣言が出され、ついに国立大学もリストの対象リストに載ってしまったわけです。もし、民営化となれば、既存の私立大学と生き残りをかけた競争になります。そうなったとき、本学図書館の生き残りは可能でしょうか？何のために図書館があるのか、といった根本からの見直しが必要となってくるのではないのでしょうか。

この館報「すだち」も曲がり角かもしれません。編集事務を担当して2年、貴重な原稿をお寄せいただいた方々、ご愛読者の皆様、ありがとうございました。根本的な見直しは、次の編集者にバトンタッチさせていただきたいと思います。(Y.O.)

編集委員会：委員長・寺田 弘：委員・林、姫野、中野、滝本、折原、吉田

発 行：徳島大学附属図書館

徳島市南常三島町2丁目1番地 徳島(0886)56-7584 内線(6111)

FAX 附属図書館(本館)(0886)55-9593 蔵本分館(0886)33-2950